



季節の移ろいを感じて

校長 田川 斉史



あまりの暑さに驚きつつも、これから梅雨がやってくるのかと改めて思うところです。雨は、うとうしいものですが、農業を営まれる方々にとっては、重要なものです。その方々のおかげで、私たちはお米や野菜など、生きるのに必要な食物を手にし、口にすることができます。そんな、感謝の気持ちも抱きながら、これから来る梅雨の時期を過ごしたいと思います。時節柄、みなさまご自愛ください。

教職員着任のお知らせ
大倉 明子教諭が着任し、
2年2組の担任につきます。

感謝 「まち」のみなさんに支えられて

川崎での凄惨な事件に心を痛めています。登下校の安全についてご家庭でのご指導とご協力、みなさまの見守りをよろしくお願ひいたします。直後より警察のパトロール、教職員の見守りの強化をいたしました。

5月10日(金)の朝会では、見守り隊のご紹介をしました。保育園児が事故に巻き込まれるという痛ましい出来事があった矢先でしたので、交通安全への意識を強くもつことの大切さを話しました。

保護者のみなさん、見守り隊のみなさんには、日ごろから子どもたちを温かく見守っていただき心から感謝申し上げます。この活動にも長い歴史が…。

雨の日も、風の日も、体調がすぐれない日も、わが子が卒業してからもずーっと…。創設の際のご苦勞は計り知れませんが、それと同じく「続ける努力」にも敬服いたします。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

今年度からネーミングも「わくわくトライ活動(愛称;わくわく活動)」に変更し、ペア学年の活動とたてわり活動に取り組み、異年齢との交流活動を通して、寛容さやリーダーシップが無理なく身につけられるようにします。その最初の活動が5月23日に実施した岸根公園への「全校遠足」。学校地域コーディネーターやPTA、保護者のみなさまにもお力をお借りしました。日差しも強く気温こそ高かったものの、木々の影の風は爽やかで休息しながら楽しく過ごすことができました。

5月28日、29日には体力テストを実施し、測定補助にも20名近くの「まち」のみなさん、PTA、ボランティアのみなさんに参加していただき、子どもたちをサポートしていただきました。ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

行ってきます！

今月は、4日(火)、5日(水)に5年生が千葉県「大房岬宿泊体験学習(南房総市少年自然の家)」に、11日(火)、12日(水)には4年生が「愛川宿泊体験学習(県立愛川ふれあいの村)」に出かけます。7月には6年生「日光修学旅行」も…。



活動を通して、自分をいかに表現し、コミュニケーションをとるか、集団の中でたくさんのかんことを体験することでしょう。これからも、子どもたちのためになることは、積極的に取り入れていきたいと思っています。そのためには、『温故知新』。ただやみくもに新しいことをするというのではなく、3年生のお店体験や4年生のたちばな会とのふれあい給食会など、継続して取り組んできたものの価値をとらえて、その中から新しいものを創り出したいと思っています。いつも考えているのは、子どもたちの将来を見据えた教育活動をしたいということです。その場限りでは、何の役にも立ちません。中学校進学、高校、そして社会…へと子どもたちが進んでいくのに必要な力をつけることが私たちの責務であると考えています。

すべての子どもが安全、安心に暮らせるように

1年で最も日が長いこの時期ですが、学校では5時には帰宅するように声かけしております。ご家庭でも子どもたちの安全を第一に考え、ご指導をお願いします。また、習い事などで帰宅が遅くなる場合にも、ご家庭で安全、安心な方法をとっていただきますようお願いいたします。